



卓 話

NO. 915 2006年7月6日
東京四谷ロータリークラブ

「ラオス・ノンボン村小学校視察報告」

梶浦 紀子会員 鯉江 園子会員

カムアング県セブンファイ郡
ノンボン村小学校
(寄贈日2004年11月22日/視察日2006年5月4日)

1. 学校のプロフィール紹介

◆学校名：ノンボン村小学校（カムアング県セバンファイ郡）

校長：コンマー・シハラート Mr. Khone Ma Siharath

◆住所（郵便物送付先）：

Non Bone Primary School, Non Bone Village
Xebunfa District, Khammouane Province, Lao PDR

◆視察面談者リスト：

小学校 校長 Mr. Khone Ma Siharath（コンマー・シハラート）

村長 Mr. Somchai（ソムチャイ）

郡教育事務所長 Mr. Vilay（ヴィライ）

村委員会 委員 Mr. Lung Bao（ルング・バオ）

村委員会 委員 Mr. Lung Thou（ルング・トウ）

小学校 第4学年担当教員 Ms. Douang Luthay（ドウアング・ルータイ）

小学校 副校長 第1学年担当教員 Mr. Bounnor Pathummavong（ブンニョール・パトウマヴォング）

小学校 第2学年担当教員 Mr. Bounnor Vongkhampiew（ブンニョール・ヴォンカンピュー）

小学校 第3学年担当教員 Mr. Phomma（ポンマー）

◆教員数：男6人・女1人（産休中）

◆生徒児童数（2006年5月）：総数170人（男99・女71）
1年生42（14） 2年生30（15） 3年生35（16）
4年生30（13） 5年生33（13）

※（ ）内は女児童数（単位：人）

◆授業科目：国語（ラオ語、書取り・作文）／算数／音楽／図工／体育／身の回りのこと（歴史・地理・社会・保健衛生・科学）

◆中学進学者数：（卒業生数の中学進学者の割合）
2005年学年度予定（2006年5月末）

卒業生33人中学進学率100%新校舎ができて就学者数は増加

前年度95%今年度100%達成

◆教材で不足しているもの：教科書 国語（ラオ語）1～5年生 算数1年生・3年生

*トイレを新築したい。現在のトイレはシロアリによる腐食で木材の扉や壁が殆どなくなっている

◆保護者会（PTA）年2回開催・内容は就学年齢の子供がいる両親を子供を学校へ行かせるよう説得する。

◆備考：ノンボン村では米・野菜・タバコを栽培する農家が多いので生活は豊かなようである。校長が教育熱心と見受けられた。

2. 学校の校舎と校庭、先生方、生徒たちの様子と、子どもたちに描いてもらった絵をプロジェクターで紹介しながら報告する。各テーブルにプリントした写真を数冊用意し皆さんに見ていただく。

寄贈時に約束した3つの事柄【1. 学校をきれいに使う 2. 就学率を上げる 3. 勉学に励む】は、（他の学校を回って比較したが）約束は守られていて効果を上げているようである。前回持っていった日本の子どもたちの絵画やお習字が教室に貼ってあり、それを模写した現地子どもたちの絵も貼ってある。苦勞して運んだ大きな地球儀も健在で、先生用のテキストも多く教育熱心な様子が伺われた。梶浦さんが校長先生に学校状況を質問をしている時間に、希望した子どもたちに絵画教室を行う。好きな色・嫌いな色を聞き、好きな絵を描く。他の子どもたちには、他教室で男女をペアにした「お互いの顔を描く」ワークをした。これらのワークを通じて、子どもたちの能力と教育がどんなものか推察できた。素直で明るく伸び伸びとしている。この学校の現在のニーズは、トイレと教科書である。今後の援助についての是非や方向性を考えていく必要がある。